

項目		現状のまとめ	該当ページ
公共交通の状況	バスルート	<ul style="list-style-type: none"> ● 町が運営するお散歩バスが、概ね町全域をカバーするように運行 ● 北部では名鉄バスと津島市が運営するふれあいバス、町中央部を三重交通が横断（夜間）し、南部では、飛島公共交通バスと愛西市が運営する巡回バス ● 飛島公共交通バスが近鉄蟹江駅に、巡回バスが近鉄富吉駅に乗り入れ ● 本町の東側には名古屋市営バス、南側には弥富市が運営するきんちゃんバス ● きんちゃんバスは、飛島公共交通バスとの乗継ぎが可能で近鉄蟹江駅に乗り入れ 	P6
	バスの利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ● 平成23年度から平成25年度にかけて減少したが、以降は概ね微増で推移 ● 日曜コースは、利用者数が増加傾向 ● お散歩バス全体の1便当りの利用者数は10～11人/便で推移 ● 飛島公共交通バスの利用者は増加 ● 企業等の送迎バスについて、近鉄蟹江駅では、弥富市の企業を中心として、2時間の内に4台程度の企業バスを確認 	P7
	公共交通の事業費	<ul style="list-style-type: none"> ● お散歩バスの年間事業費は約900万円で、全額を町が負担 ● 飛島公共交通バスの事業費は年間約6,000万円で、町は負担金として、年間100万円 ● 飛島公共交通バスの事業費は年々、減少傾向 	P7
	公共交通空白地	<ul style="list-style-type: none"> ● 北部の西之森三丁目や須成西、今西三丁目、平安、南部の緑や旭 	P8
その他交通の状況	町内・町外の移動状況	<ul style="list-style-type: none"> ● 町内全体では、自動車が主な交通手段であり、町内移動の場合は、次いで徒歩、自転車が多くなっており、町外移動の場合は、鉄道利用が多くなっている。 ● 町外移動では名古屋市が最も多く、次いで弥富市が多い 	P8
	交通分担率の推移	<ul style="list-style-type: none"> ● 内々移動は徒歩、自転車の交通分担率が減少し、自動車の交通分担率が増加 ● 内外移動は鉄道の交通分担率が減少し、自動車の交通分担率が増加 	P9
	タクシーの営業圏域と事業所数	<ul style="list-style-type: none"> ● 町内に事業所を有しているのは2社で、計54台の車両を保有 	P9
その他交通の状況	事故状況	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通事故発生件数や死傷者数は減少傾向にあるが、死亡事故は2年に1回程度で発生 ● 平成29、30年の死亡事故の被害者は高齢者 ● 自転車乗用中の事故が愛知県平均以上 	P10

項目		現状のまとめ	該当ページ
その他交通の状況	交通安全施設	<ul style="list-style-type: none"> ● 道路照明灯は、道路上始め、橋梁や駅周辺を中心に設置 ● 防犯灯は、町中心部の市街化区域や蟹江川沿いの旧市街地に多く設置 	P11
	緊急輸送道路	<ul style="list-style-type: none"> ● 東名阪自動車道、国道1号、一宮蟹江線・蟹江飛島線（西尾張中央道）が第1次緊急輸送道路に、名古屋蟹江弥富線の一部、弥富名古屋線の一部、名古屋十四山線が第2次緊急輸送道路に県により指定 ● 第1次・第2次緊急輸送道路を町内の拠点をつなぐ県道や町道を、町指定の緊急輸送道路に指定 ● 一部の緊急輸送道路では、都市計画道路としては未整備区間が含まれ、暫定路線として指定 	P11
アンケート整理	バスアンケート	<p>【お散歩バス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 福祉センター（温泉施設）の利用者が多く、その他には近鉄蟹江駅や富吉駅の利用が多い。利用頻度は温泉施設の利用者は毎日利用し、その他は月に1,2回である。高齢者の女性が多い。 ● アンケート時の意見では、「運賃が無料なので利用しやすい」「コースの逆回りがないため不便」「バスの本数や停留所を増やして欲しい」「停留所に屋根やベンチなどが欲しい」「病院・眼科・美容院などの前にも停留所が欲しい」「バスが時間通りに来ない」「福祉センターでの待ち時間が長い」「運賃が無用なので利用しやすい」という一方、「100円でも200円でもとるべき」 ● バスドライバーへのヒアリングではグリーンコースで午後4時から通過する近鉄富吉駅西の踏切及び近鉄蟹江駅西の踏切の遮断時間が長く、町道から北上し接続する国道1号へ、交差点で右折して入る際の待ち時間が長い 	P13
		<p>【飛島公共交通バス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 公民館分館行は、名古屋市・弥富市・蟹江町等、村外からの利用者が多く、通勤等の利用が主であり、乗車バス停は、「近鉄蟹江駅前」が90.8%となっており、ほとんどが駅からの接続利用 ● 近鉄蟹江行は、飛島村内居住者が約半数となっており、学生の通学、会社員の通勤、買い物等の利用が主であり、乗車バス停は、「飛島村役場」、名四国道（国道23号）より南の「政成」「新政西」が多く、乗車バス停は「近鉄蟹江駅」が多く、ほとんどが駅への接続利用 ● 運行サービスに対する満足度は、「運行頻度」と「ダイヤ設定」の満足度が低く、主な要望の声は「増便」 	
	住民意識調査	<ul style="list-style-type: none"> ● 満足度が低く、重要度が高い項目の内、交通施策に関連するものは「避難所・避難路整備などの防災対策」「交通安全施設（カーブミラー・ガードレールなど）」「生活道路等の整備」「幹線道路などの整備」「公共交通機関（鉄道・バス）」 ● 満足度が低く、重要度が高い項目は「福祉・介護関連」「交通基盤の整備」 	P14